



親をなくした子どもたちに学資支援を！
東日本大震災子ども未来基金

報道関係者各位
プレスリリース

2012年10月19日
東日本大震災子ども未来基金

子ども支援円卓会議」を開催

東日本大震災子ども未来基金は、社会福祉法人恩賜財団母子愛育会日本子ども家庭総合研究所東日本大震災中央子ども支援センターと共催し、10月13日に東京・内幸町の日本記者クラブで、「東日本大震災 子ども支援を考える円卓会議」を開きました。

会議の第1部では、宮城県女川町の中学校で教える阿部一彦さん、同県石巻市で託児所を営むフェアトレード東北理事長の布施龍一さん、青森県立保健大学の教授で、被災地の子どもたちをケアしている中村由美子さんから報告を受けたあと、津波で父親を失い、現在は東京の大学に通っている大学生の話の話を聞きました。

第2部では、厚生労働省で被災地の子ども支援を担当する太田和男さんからの報告を受けたあと、参加者による議論を進めました。論議では、子どもの発育にとって重要な「遊び」の空間や時間が確保できないこと、高学年の子どもでは学習する場所や時間が少ないこと、などについて、語り合いました。

会議の抄録を添付します。また、会議になかで、保育所の実例として、高成田理事長が取り上げた石巻市の保育園の報告も添付します。

この会議は、東日本大震災から1年半すぎた現在、被災地の子どもたちの状況がどうなっているのか、子どもたちを支えるために何が必要か、そして私たちはどんな支援ができるのか、話し合うのが目的で、当基金が企画、中央子ども支援センターと共催しました。

資料は以下よりダウンロードしてください。

子ども支援を考える円卓会議 抄録

<http://www.mirai-kkin.com/pr/entaku-shoroku.pdf>

「たんぽぽ保育園」からの報告

<http://www.mirai-kkin.com/pr/tanpopo.pdf>

〔プレスリリースに関するお問い合わせ〕

特定非営利活動法人（NPO法人）東日本大震災子ども未来基金
〒980-0804 仙台市青葉区大町2-3-12-902 事務局長 阿部恭子
電話 022-398-7129 e-mail: info@m-irai-kkin.com <http://mirai-kkin.com>
高成田享 (090-5581-9746)